

建材 マンズリー

No.673 **11** NOVEMBER
2021

特集

冬本番! 断熱リフォームを考えよう

ここでちょっと一息 Coffee Break

住宅産業のクロス戦略
【グリーン×グローバル×デジタル】

注目企業を訪ねる

株式会社Hacobu



冬本番！ 断熱リフォームを考えよう

「脱炭素社会」の実現に向けて、住宅分野でもさらなる省エネ化が求められている。2021年8月に経済産業省、国土交通省、環境省が公表した省エネ対策等に関するロードマップ*1では、2025年度までにすべての新築住宅において「省エネ基準適合義務化」が記された。また、既存住宅の省エネ改修の推進も謳っており、断熱改修の重要性が高まっている。新築着工数の減少を背景に、今後は既存住宅の断熱改修が重要となるだろう。しかし現時点では、あまり進んでいるとは言えない。今号では、住宅分野の省エネ対策としてインパクトの大きい断熱リフォームの現状とその方法を紹介する。



断熱リフォームで冬を快適に過ごす

断熱性能を満たしていない既存住宅は、現在どれくらいあるのでしょうか。

実は性能まで含めたきちんとした統計がないので、断熱性能の実態はよく分からないのです。新築戸建住宅では6割くらいが「H28省エネ基準」(等級4相当)を満たしているといわれますが、既存住宅ではかなり低いと思います。国交省の資料によると、約5000万戸の住宅ストックで2017年度に等級4相当を満たしているのは10%ということですから、断熱性能の強化が必要な既存住宅が多数存在していることは間違いありません(図1)。

断熱リフォームがあまり進まない要因は为什么呢。

日本の住宅は、『徒然草』に「家の作りやうは、夏をむねとすべし」とあるように、昔から冬の寒さよりも夏の暑さに対処するための風通しを重視してきました。そのため真冬の寒さを考えた住まい方をあまり考えてこなかったのです。また日本が温暖な地域に属していることも、住宅の断熱が進まなかった要因の一つといえます。



東京大学名誉教授
砂川建築環境研究所技術顧問
坂本 雄三氏

さらに日本人は欧米に比べると、住宅のリフォームへお金をかけることに消極的なのところがあります。特に家全体の断熱リフォームとなるとかなりコストがかかるので、断熱への投資はなかなか増えないのではないのでしょうか。

ただし家全体の断熱が予算的に無理ならば、部分的に断熱を行う方法があります。最初に検討していただきたいのは、熱損失の一番大きい窓の断熱です。工事が簡単でコストもあまりかからない「内窓」の設置や、単板ガラスを複層ガラス、トリプルガラスに、またアルミサッシを樹脂サッシや木製サッシに替えるだけで

図1. 住宅ストック約5000万戸の断熱性能(2017年度)

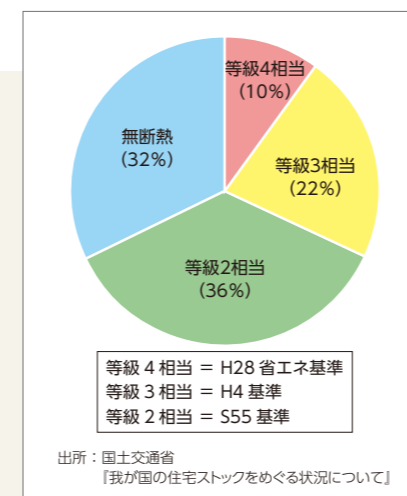
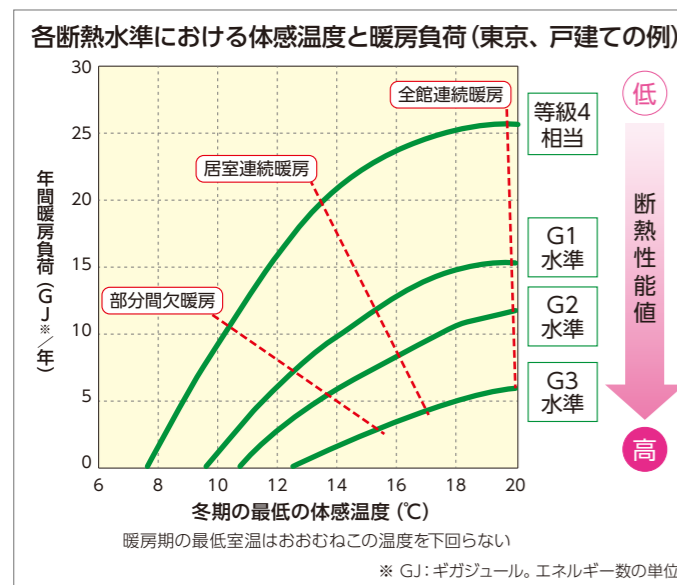


図3. 戸建ての断熱リフォームで使える主な国の補助金制度(2021年度)

補助事業名	所管	補助限度額
既存住宅における断熱リフォーム支援事業<旧断熱リノベ>	環境省	120万円/戸
次世代省エネ建材支援事業	経産省	300万円/戸
長期優良住宅化リフォーム推進事業<省エネ>	国交省	300万円/戸 ※条件による
地域型住宅グリーン化事業<省エネ改修型>	国交省	定額50万円/戸
グリーン住宅ポイント制度<リフォーム>	国交省	60万ポイント ※特例要件を満たす場合

* 今年度の募集は終了した事業もあり。詳細および来年度以降の募集は各省庁のホームページ等で確認

図2. 各断熱性能の水準とその効果



G1、G2、G3値とは

一般社団法人「20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会」(HEAT20)が提唱する独自の断熱水準「外皮性能グレード」のこと。次世代に目指すべき省エネ水準として注目されている。断熱性能に「G1」「G2」「G3」のグレードを設定しており、G3が最も性能が高い。



外皮性能水準別 外皮平均熱貫流率(UA値)*

各断熱性能		東京の値
建築物省エネ法 (H28年省エネ基準)	等級4相当	0.87
ZEH		0.60
HEAT20	G1水準	0.56
	G2水準	0.46
	G3水準	0.26

*UA値が小さい方が断熱性が高い

断熱リフォームを行うとき、どの基準までやればいいのか

断熱性能等級は等級2から4までありますが、今後、上位等級が作られる可能性があります。2022年の通常国会に、現行基準義務化のための「建築物省エネ法改正案」が出され、その際に基準自体の強化を目指して等級5や6を検討しているようです。

現行の等級4も、今になってみればかなり低い基準といえます。そこで断熱住宅

もかなり効果が上がります。高性能の建材が広く流通するようになったので、着しやすいいのではないのでしょうか。また、床下や天井裏に断熱材や断熱パネルなどを敷き込む方法など、住みながらできる断熱工事は、リフォーム業者の方々がいろいろノウハウをお持ちだと思えます。

また、断熱は住む人の健康にも関係します。温度差によるヒートショックについては皆さんよくご存じかと思いますが、暖かな室内環境が健康に好影響を与えることは世界の常識です。断熱改修後に血圧が低くなるというエビデンスもあり、高

夏は涼しく、特に冬は暖かく過ごしやすくなり、室内環境が改善されます。また年間暖房負荷は、人がいる時だけ暖房する「部分間欠暖房」と主に居室を常に暖房する「居

室連続暖房」、家中を暖房する「全館連続暖房」によって異なりますが、断熱性能が高ければ高いほど、暖房負荷は確実に低くなります(図2)。

来以降、断熱性能等級の上位等級が作られる予定

* 3 体感温度は、室温とイコールではなく、実際の室温と、壁や窓、床、天井などの表面温度から算出される

生活の質向上に直結する断熱リフォームは 施主の満足度も非常に高い

— 有限会社ZO設計室(東京都) —

建築物省エネ法の後押しを受ける形で、造り手、住まい手共に数年前から断熱に対する意識が変化してきたと話すのは、多数の建築設備図書を執筆してきた同社の柿沼整三氏だ。断熱リフォームのニーズの高まりやポイントなどについて伺った。

若い世代の設計士を中心に 断熱への意識が高まっている

環境意識の高まりを背景に、住まいの断熱に対する意識は大きく変化しています。かつては、夏の暑さや冬の寒さに対する快適性を求める場合、高性能かつ最新の冷暖房機器さえ設置すればよいと、施主はもちろん設計士も考えていました。そのため、住まいをリフォームしようというときに断熱リフォームも同時に行うなどということは非常に稀でした。しかし、今や地球温暖化は誰にとっても身近な問題です。使うエネルギー量を減らすことが求められている中、住宅においても冷暖房に要するエネルギー消費を減らすため、

断熱の重要性が認知されてきました。特に若い世代ほど環境問題に注目しており、住まいの断熱についても熱心に勉強する若い設計士が増えています。同時に、施主側も日々の暮らしの中で断熱の重要性を感じ、自ら勉強し、考えるようになってきたと実感します。

最も熱損失が大きい 「窓だけ断熱リフォーム」から

とはいえ、断熱リフォームの重要性を頭では理解していても、それを実際に行う場合は費用がかかります。そのため、キッチンや浴室の設備を新しくしたり、間取りを変化させるなどのリフォームを行うときに断熱までやろうという人は少ないの

が事実です。断熱性能の高い住宅で暮らしてみればその快適性と重要性を体感できますが、そうでなければ住まいの最重要課題として断熱性の向上に対し惜しみなくコストをかけることは難しいでしょう。

しかし、実は断熱材の価格や工費は、そう高くはありません。最も高いのは、既存住宅に手を入れる工程です。そのため、リフォームを行う際に合わせて断熱改修も行ってしまおうのが最も効果的です。

断熱リフォームの種類としては、室内では壁・天井・床の断熱化、室外では外壁・屋根の断熱塗装など様々あり、すべてを行うのが理想的なのは間違いありません。しかし、そこまでコストをか

図1. 主な断熱材の種類

断熱材の種類		原材料	
無機繊維系	グラスウール	ガラス	
	ロックウール	岩	
自然素材繊維系	セルロースファイバー	新聞紙	
	ウール	羊毛	
発泡プラスチック系	ポリスチレンフォーム	ビーズ法	ポリスチレン樹脂
		押出法	
	ウレタンフォーム	硬質	ウレタン樹脂
		吹付	
フェノールフォーム	フェノール樹脂		

20℃にしても、ガラスの表面温度が8℃では、体感温度はぐっと下がってしまいます。どんなに暖房の設定温度を上げて、なかなか暖かいとは感じることはできず、電気代ばかりがかかるという事態にもなりかねません。

一方、窓に断熱リフォームを施し、

ペアガラスにした場合はどうでしょう。室内側のガラス表面温度は18℃前後と大きく変わります。体感温度も一気に暖かく感じ、暖房効率も高まります。

あるいは、自分たちの生活の仕方から、断熱性を高めるべき場所を選ぶ。長時間滞在するリビングのみ、あるいは寝室のみなど、住まいの一部のみを断熱リフォームしてみるのもよいでしょう。

工事期間に別の住まいを確保しなければならぬという手間から躊躇する人もいます。しかし敷地に余裕があれば、室内の工事ではなく、外断熱工法でもリフォームが可能になり仮住まいは必要ありません。また前出の窓のみのリフォームであれば、工事は1日で終わります。



床断熱の施工例



天井の断熱の施工例

断熱リフォームだけで考えるとハードルが高くなりますが、リフォームの目的を工事に反映させながら断熱も取り入れることができれば、断熱リフォームの件数は増えていくはず。そのためには、工務店や設計士が工期や価格など施主の希望をじっくりと聞き取り、それに合った計画を立てることが重要です。

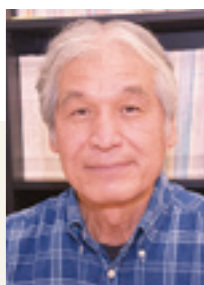
体感として快適になり 光熱費の削減にもつながる

断熱材の種類には、無機繊維系のグラスウールやロックウール、自然素材繊維系の羊毛や羽毛、木質繊維系のセルロースファイバー、発泡プラスチック系のポリスチレンフォームや硬質ウレタンフォームなど様々あります(図1)。無機繊維系は燃えにくく安価で、幅広く利用されています。ただ吸湿性が低いため施工方法がずさんな場合は湿気の重みで寄ってしまうこともありますので、丁寧な施工と湿気対策が重要です。

逆に、自然素材繊維系は吸放湿性能が高く断熱性能にも優れています。価格が高いのが難点です。日本の産業を考えれば、紙を再利用したセルロースファイバー系の断熱材が

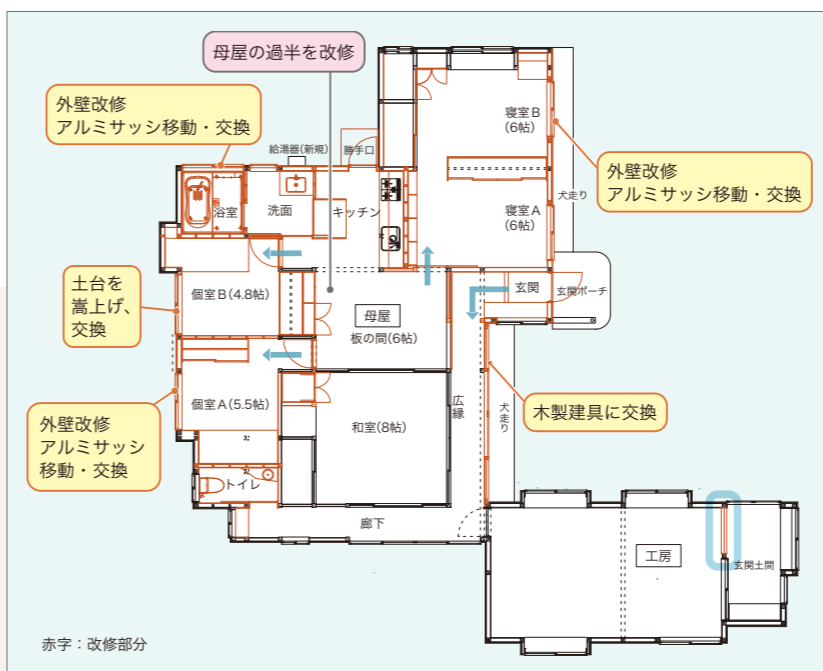
けることができな場合、優先的に行うべきは熱損失が最も大きい窓の断熱リフォームです。

例えば、外気温が0℃になる寒い冬、窓が1枚ガラスの場合、室内側のガラス表面温度は8℃くらいになります。高性能の暖房機器で室温を



有限会社ZO設計室
代表取締役

柿沼 整三氏



戸建て住宅の部位ごとの断熱リフォーム例

写真と図：柿沼整三編著『現場写真×矩計図でわかる！ 建築断熱リノベーション』(学芸出版社)

編集室が部位別を選ぶ！ 「住んだまま断熱リフォーム」できる断熱建材

断熱リフォームに二の足を踏む理由の一つは、壁や床板を剥がした大工事になるのでは、という心配。そこで住んだままできる、断熱リフォーム用の建材を紹介する。

床 「床リノベ(ボードタイプ)」

..... マグ・イゾベール株式会社

床下点検口からの搬入が可能な
グラスウール断熱材

ここがポイント

- スリット加工で折り畳める
- 一体型の透湿防水シートが
気流止めとして機能



URL : <https://www.isover.co.jp/>

床 「アキレスジュウテンR」

..... アキレス株式会社

狭い床下で
優れた施工性を発揮する
柔軟性ポリウレタンフォーム

ここがポイント

- 柔軟で曲がりやすい性質が
床下工事に最適
- 根太に密着するため
安定した断熱性を維持



URL : <https://www.achilles.jp/>

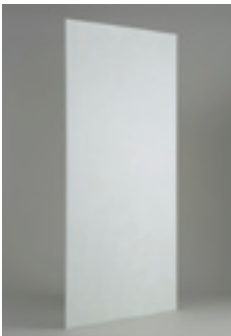
壁 「リフォエコボード」

..... 旭ファイバーグラス株式会社

既存の壁にそのまま貼れる
圧縮プレスした
グラスウール基板の断熱ボード

ここがポイント

- 軽くて薄く、現場で自由にカットが可能
- 12mm厚なので額縁などの付帯工事が
不要



URL : <https://www.afgc.co.jp/>

天井 「アクアフォーム®」

..... 株式会社日本アクア

水を使って現場で発泡させる
吹付硬質ウレタンフォーム

ここがポイント

- 現地の形状にかかわらず施工でき
自己接着力により断熱性を維持
- フロンガスを使わないので
地球に優しい



URL : <https://www.n-aqua.jp/company/>

外張り断熱 「ミラフォーム®ラムダ」

..... 株式会社JSP

押出法ポリスチレンフォームの高性能断熱材



ここがポイント

- 新技術で熱伝導率
0.022W/m・Kを実現
- 吸水性が低く安定した
性能を発揮

URL : <https://www.co-jsp.co.jp/>

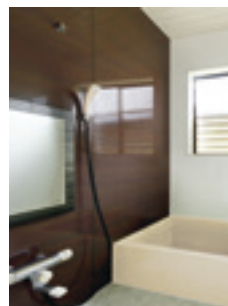
浴室壁 「鏡面アルパレージ」

..... フクビ化学工業株式会社

既存の浴室の壁の上から貼れる
意匠性も兼ね備えた
簡単リフォームパネル

ここがポイント

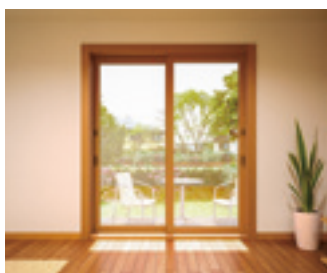
- 発泡樹脂の断熱性能で表面結露を抑える
- 910mmの広幅パネルと美しい鏡面仕上げを
施した高級感のあるデザイン



URL : <https://www.fukuvi.co.jp/>

窓 「マドリモ 断熱窓 戸建用」.....YKK AP株式会社

今ある窓枠に新しい窓を付けるだけ
住まいの暑さ寒さをスピード解決



ここがポイント

- 熱を伝えにくい「樹脂窓」で
部屋全体を暖かく保つ
- 壁工事不要のカバー工法により
約半日でリフォーム完了

URL : <https://www.ykkap.co.jp/>



玄関 「リシェント玄関ドア3」

..... 株式会社LIXIL

1日でリフォーム完了
簡単施工の高断熱玄関ドア



ここがポイント

- 枠の上から新しい枠を
取り付けるだけの簡単工事
- 住まいの地域に合わせた
断熱性能を選べる

URL : <https://www.lixil.co.jp/>



Coffee Break

Vol. 81

住宅業界の旬な話題をお届けします!

住生活ジャーナリスト 藤井 繁子

『月刊 HOUSING』編集長・リクルート住まい研究所主任研究員などを経てフリージャーナリストに。マンション購入・戸建て建築・リフォームと自邸で実践しながら、国内外で取材・コンサルティング活動を行う。



住宅産業のクロス戦略【グリーン×グローバル×デジタル】

グリーン戦略の中心には木造建築

住生活月間である10月、昨年中止された中央イベントでしたが、今年は第33回【住まいフェスin京都】としてオンラインも併せて実施されました。同時に、国立京都国際会館を舞台に開催されたのが、国際会議「WOODRISE 2021 KYOTO」。2017年フランスのボルドー、2019年カナダのケベックで開催された「WOODRISE」は、中高層木造建築物の普及と発展を目的とした国際会議です。

【WOODRISE 2021 KYOTO】



主催の一般社団法人国際建築住宅産業協会（JIBH）矢野龍会長（住友林業最高顧問）がウエルカムスピーチ。感染対策を行ったリアル会議に海外からのオンラインも含め約800人が参加

木材利用の効果やメリットなど実際のプロジェクト事例を基に会議やワークショップ、建築家の隈研吾氏や坂茂氏の講演も行われ、海外の参加者とも情報交換がなされたようです。「WOODRISE」の後援が国土交通省・林野庁・外務省・環境省にまたがるよう、これからの住宅・建築産業にとって、“グリーン”“グローバル”は事業戦略の潮流です。

DXのメガトレンド“CAMBRICS”

加えて“デジタル”は全テーマに不可欠な戦略です。IT産業8分野の頭文字を取った造語“CAMBRICS（キャンブリックス）”の「C」はクラウドコンピューティング、「A」はAI、「M」はモビリティ、「B」はビッグデータ、「R」はロボティクス、「I」はIoT、「C」はサイバーセキュリティ、「S」はスペーストラベルで、CAMBRICSがDXをけん引する分野として注目されています。

住宅会社においても【グリーン×グローバル×デジタル】を交えた事例が見られるようになってきました。パナソニックホームズがニュージーランドに、住宅部材を供給するJV会社「NZ スマートビルドテクノロジーズ」を設立。現地建設会社と共にパナソニックホームズ製の住宅供給によって、施工期間を現在より約4カ月短縮し、ニュージーランドの住宅不足や品質向上などの課題解決に挑みます。また、コロナ禍での施工指導は、現地へ入らずにインターネットによって行う“グローバル×デジタル”プロジェクトになったようです。

【NZ スマートビルドテクノロジーズによる部材供給】

住宅部材の製造工程から供給までの流れ

パナソニック ホームズの日本の工場で生産



ニュージーランドの仮設現場で組み立て建設



パナソニックホームズの工場（滋賀県）で、サッシや防水層・通気層まで組み込んだ外壁など、大型パネル構造（F構法）の部材をニュージーランドのビルダー（マイクグリアコマースシャル社）とのJV会社へ輸出。部材だけでなく技術伝承を図り、将来的に年間1,000戸規模の住宅部材供給を目指す

積水化学工業では、セキスイハイム誕生50周年を記念した新商品を10月に発表。縮小するFIT制度による売電よりも、発電を自家利用することの経済性をアピールしました。注目はHEMSがAIで天気予報と連動し、発電・蓄電・利用・売電の効率を高め、年間約260日相当分の電力を賄うパフォーマンス。災害など停電時にも安心なレジリエンス住宅は、電気自動車を蓄電池として利用できるVtoHシステムへの拡張も想定されています。

【新スマートパワーステーションFR GREENMODEL】



積水化学工業では、約10kWの大容量PVと12kWhの大容量蓄電池「e-PocketGREEN」、独自のHEMS「スマートハイムナビ」に加え、新型エコキュートを搭載。発電した電力を効率よく利用する自給自足型住宅。3.3㎡当たり税込95万円台から

環境貢献に関心が高まり、電気代が高騰する時代の“グリーン×デジタル”戦略。当然、この住宅性能は海外でも注目されるものでしょう。

日本での「WOODRISE」を主催した国際建築住宅産業協会には、大手住宅メーカーのほか、ダイキン工業、TOTOなど設備メーカーや隈研吾建築都市設計事務所も顔をそろえてメイド・イン・ジャパンの海外事業拡大を加速します。新築需要が先細る国内市場を見据え、諸外国の建築・住宅産業に活路を求めるグローバル戦略は日本企業にとって必然です。

注目企業を訪ねる

付加価値創造に挑戦

「壁にぶつかっていた頃、とあるセミナーで大手メーカーや卸売企業が同社のミッションに共感を示してくれた。数の多いボトムからではなく、サプライチェーン

「開発した2016年当初は、全国に6万社を数える運送会社に使ってもらい、ボトムからデジタル化して業界を変えようと考えていました。しかし、営業はなかなかうまくいかず、ようやく面談ができても従来のやり方で業務が回っているからデジタル化など必要ない」とハツサリでした。

「例えば「MOVO Fleet」。車両の位置情報をリアルタイムで把握でき、配達先への到着時刻も自動で記録する。日報の自動作成機能も搭載しているため、事務作業の手間を軽減することにもつながる。さらに、車両の動態管理画面を複数社で共有でき、到着予定時間や車両位置をそれぞれ確認できるため、問い合わせ業務の無駄をなくし業務の効率化が可能になる。

企業間物流を変える！ 物流DXで“運ぶを最適化”し ビッグデータで社会課題に挑む



代表取締役社長 CEO
佐々木 太郎 氏

本社 ● 東京都港区三田3-12-17
プレクスビルディング3F
創業 ● 2015年
資本金 ● 25億円
従業員 ● 80名
事業内容 ● 物流向けアプリケーション
およびハードウェアの開発・販売

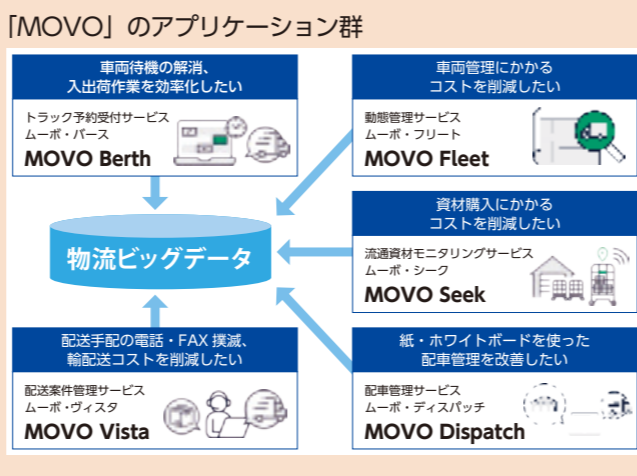
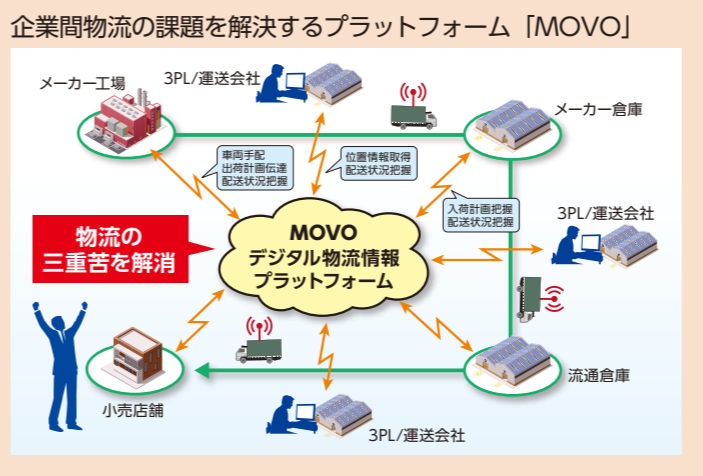
物流の課題は深刻化の一途
生活必需品が運べない事態にも

「私たちがターゲットとする企業間物流にはメーカーや小売業、卸売業、3PL事業者*、そしてトラックを持つ運送会社など多くのプレーヤーが関わっています。複雑な構造から成り立つ一方で、情報のやり取りはほとんどが電話やFAXなどで行われており、非常に非効率です。トラックの

株式会社 Hacobu

ここが注目ポイント

- アナログが主流の物流業界で業務をデジタル化し、効率化を実現
- 企業間物流をつなぐアプリケーション「MOVO (ムーボ)」を開発し一括管理を展開
- 業界の垣根を越えた「モノと車両と場所」に関わる物流情報をビッグデータとして蓄積



「MOVO Fleet」の特長

①5秒に1回の位置情報取得で正確な現在位置を確認 ②ダッシュボードで発着の予実を管理 ③自動着荷記録で、配達完了を確認 ④運転日報や走行データで配送効率を随時見直し

「建築業界も、メーカー、中間流通、建設現場、ビルダーと関係者が多い業界ではないかと思えます。これまで個社の最適化はされていたものの、企業間の物流においては利害関係も働き、最適化が進んでいません。配送の帰りに空のトラックを走らせざるを得ないなど積載効率も低下しています。そうした企業間物流の課題を解決するため、誰もがアクセスできるプラットフォームが必要だと考えました」

「そこで同社が開発したのが、物流DXを実現する物流向けアプリケーション「MOVO(ムーボ)」である。従来のアナログなやり取りをデジタルに置き換え、現場の生産性向上を図り、企業間物流の情報

「本当に目指しているのは、業界・事業者の垣根を越えた物流に関するビッグデータを蓄積し、データ分析により物流を最適化すること。企業間物流の課題を解決していくことは手段にすぎません。物流業界が大変だと多くの人が分かっているけど、何が大変なのか具体的には見えていない。当社のサービスは、課題の解決とともにビッグデータの活用で問題の「見える化」が可能となり、その事実を共有すれば解決策を考

「現在は注力している分野は、消費財、自動車、化学品。そして新たに、建材の領域も加えるという。建材物流は異形物が多く、特殊車両を必要としたり、建設現場への搬入も一般の物流とは異なるなど業務負荷が高く、人手不足は深刻だ。」

「目標は2023年までにこの4つの分野でデジタル化が一般的になるようサービスを広めること。そして2025年までに、蓄積されたビッグデータを用いてあらゆる問題を解消し、日本の物流現場の最適化を成し遂げ、新しい物流世界の実現を目指していきます」

* 3PL事業者：荷主に効率的な物流の提案を行い、それを包括的に受託し遂行する第三者

木材自給率が48年ぶりに40%台に回復 「令和2年木材需給表」を公表 — 林野庁

林野庁は、令和2年(2020年)の木材需給に関するデータ「令和2年木材需給表」を公表した。

■ 木材の需要

総需要量は7,443万9,000m³(前年比9.1%減)で昨年に引き続き減少した。前年に比べ用材(製材品や合板、パルプ・チップなどに用いられる木材)が13.9%減少、しいたけ原木が3.6%減少、燃料材が23.3%増加したことによる。国産材利用量については図の通り。

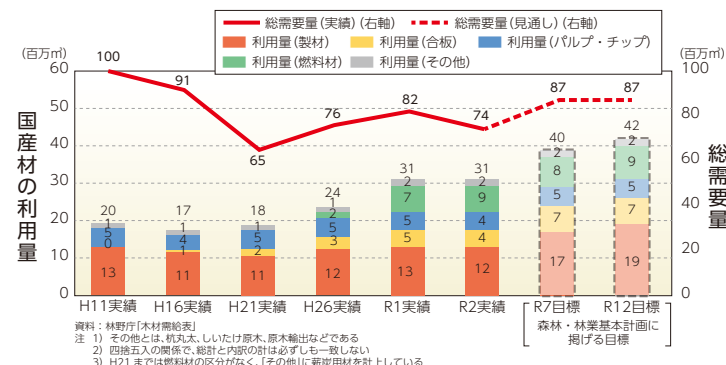
■ 木材の供給

国内生産量は3,114万9,000m³(前年比0.5%増)で11年連続の増加。輸入量は4,329万m³(前年比15%減)となった。用材は輸入・国産ともに減少し、特に輸入の減少が大きかった。反対に燃料材は輸入・国産ともに増加している。

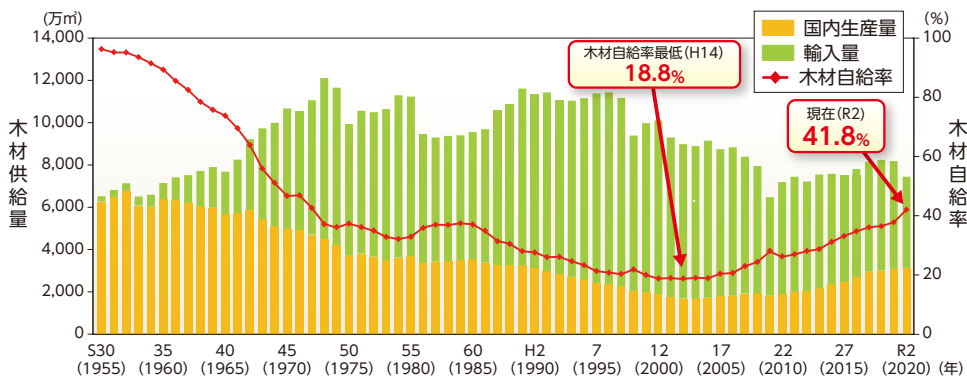
■ 木材自給率の動向

2020年の木材自給率は41.8%となり、前年に比較すると4.0ポイント上昇した。木材自給率は2011年から10年連続で上昇している。

● 森林・林業基本計画に掲げる目標と実績



● 木材供給量および木材自給率の推移



交付申請の受付期間を2022年1月31日まで延長 2021年度「長期優良住宅化リフォーム推進事業」 — 国土交通省

既存住宅の性能向上や子育てしやすい環境などの整備に資する、優良なリフォームを支援する「長期優良住宅化リフォーム推進事業」について、国土交通省は交付申請の受付期間を2022年1月31日まで延長すると発表した。

◆ 補助対象住宅

リフォームを行う既存住宅(戸建て住宅、共同住宅とも対象)。事務所や店舗など住宅以外の建物は対象外。

◆ 主な事業要件

- ① リフォーム工事前にインスペクション(建物の現況調査)を実施すること。
- ② 一定の住宅性能を有するようリフォーム工事を実施すること。
- ③ リフォーム工事の履歴と維持保全計画を作成すること。

◆ 補助対象費用

- ① 性能向上リフォーム工事などに要する費用。
- ② インスペ

クション、履歴作成、維持保全計画作成などに要する費用。

◆ 補助率・補助限度額

- ① 補助率: 補助対象費用の1/3。
- ② 補助限度額: リフォーム工事実施後の住宅性能に応じて100~250万円/戸。

※ 以下のいずれかの要件を満たす場合は50万円/戸を上限に加算

- 三世同居対応改修工事を実施する場合
- 若者・子育て世帯が改修工事を実施する場合
- 既存住宅を購入し改修工事を実施する場合

◆ 交付申請の受付期間

(変更前) 2021年12月24日(金)まで

(変更後) **2022年1月31日(月)まで**

※1 予算がなくなり次第、交付申請の受付を終了
※2 事業者登録の受付期間は2022年1月7日(金)まで、住宅登録の受付期間は2022年1月21日(金)まで延長

交付申請の問い合わせ先
長期優良住宅化リフォーム推進事業実施支援室
ホームページ: <http://www.choki-r-shien.com/>
TEL: 03-5229-7568 ※平日 10~17時(12~13時を除く)

編集室より

■ 弊社ホームページにPDF版を掲載中です。

https://sfc.jp/trecycle/mokuzai_distro/kenzaimonthly.html

住友林業 建材マンスリー

検索

■ 送付先の変更、広告掲載・誌面に対するご意見などは以下までご連絡ください。

メールアドレス: kenzai-monthly@sfc.co.jp

FAX: 03-3214-3263

住友林業株式会社 木材建材事業本部 業務企画部

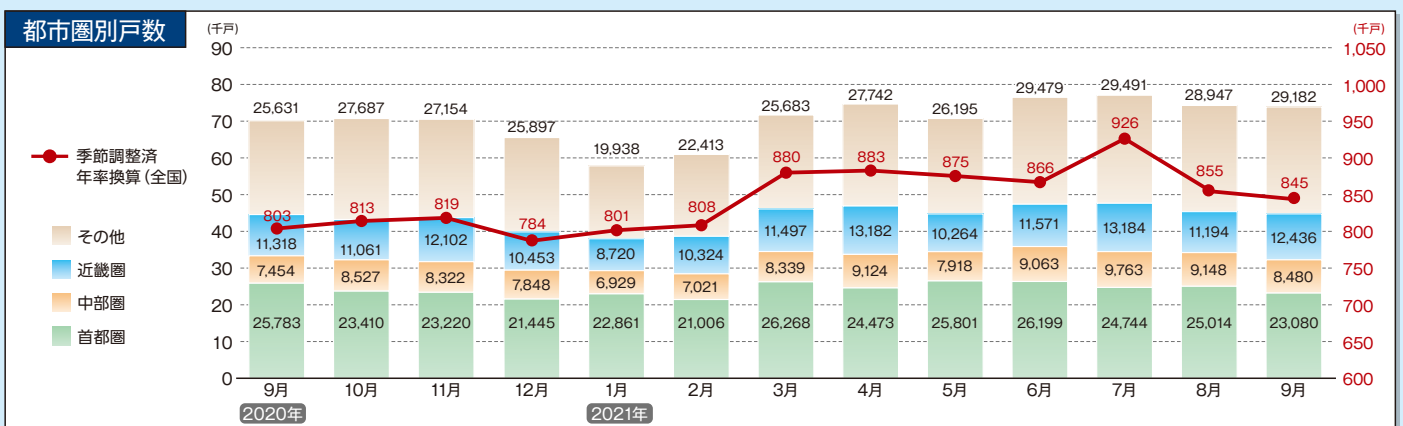
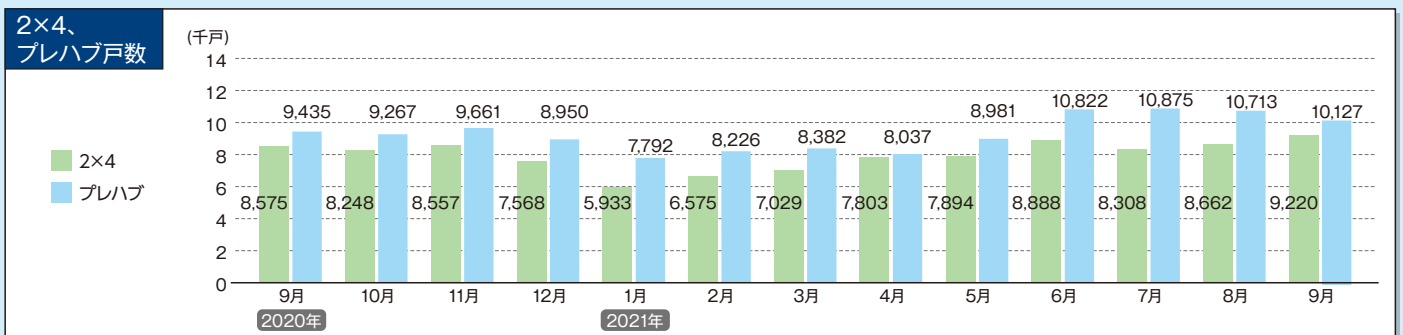
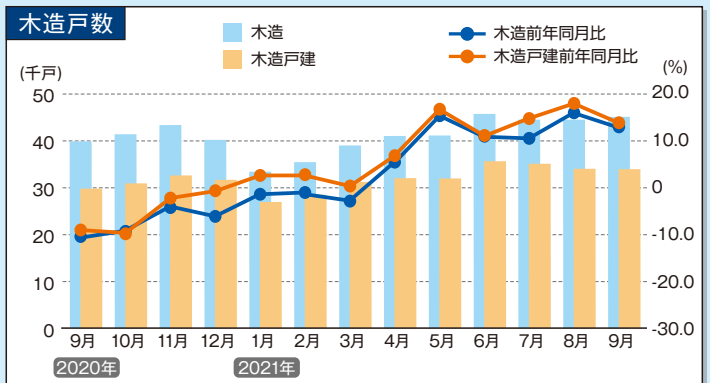
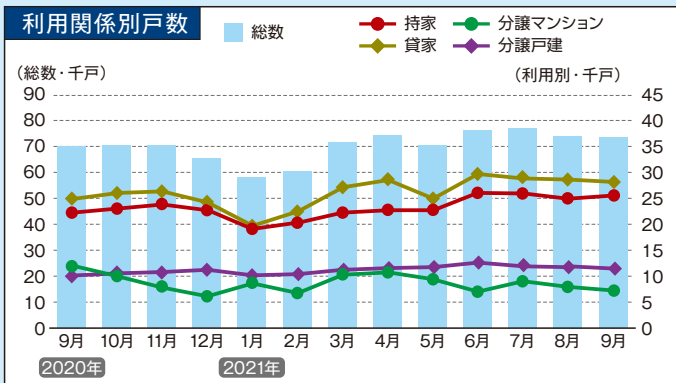
現在、相方が長期出張中にて独り暮らしを満喫しております。料理はせず、お風呂はジムで済ませていたので先月のガス代は1010円という驚異の額をはじめ出しました。基本料金を抜くと250円分しかガスを使っていないことになりました。友人には「風呂に入っていないに違いない」と汚女子扱いされる始末。「こんなに家庭部門での脱炭素化に貢献しているのだから褒めてほしい」と反論すると「スボラを正当化する才能が素晴らしい」と変な褒められ方をしました。(M)

表紙: 住友林業(株) 住宅・建築事業本部 埼玉東支店 久喜展示場

* 家具などのインテリア品は実際の展示と異なる場合があります

2021年9月の新設住宅着工戸数 単位：戸 ▲は減

		9月				8月	7月	6月	
		対前年同月比		対前々年同月比					
新設住宅計		73,178	2,992	4.3%	▲ 4,737	▲ 6.1%	74,303	77,182	76,312
建築主別	公共	588	249	73.5%	174	42.0%	1,173	1,177	380
	民間	72,590	2,743	3.9%	▲ 4,911	▲ 6.3%	73,130	76,005	75,932
利用関係別	持家	25,659	3,322	14.9%	1,651	6.9%	25,100	26,071	26,151
	貸家	28,254	3,201	12.8%	▲ 1,160	▲ 3.9%	28,733	29,230	29,802
	給与住宅	410	▲ 227	▲ 35.6%	▲ 54	▲ 11.6%	534	401	482
	分譲住宅	18,855	▲ 3,304	▲ 14.9%	▲ 5,174	▲ 21.5%	19,936	21,480	19,877
	うちマンション うち戸建	7,251 11,505	▲ 4,719 1,469	▲ 39.4% 14.6%	▲ 4,771 ▲ 384	▲ 39.7% ▲ 3.2%	7,968 11,783	9,117 12,242	7,024 12,654
資金別	民間資金	67,102	2,737	4.3%	▲ 2,796	▲ 4.0%	67,226	70,401	69,812
	公的資金	6,076	255	4.4%	▲ 1,941	▲ 24.2%	7,077	6,781	6,500
	公営住宅	513	197	62.3%	218	73.9%	544	873	335
	住宅金融機構融資住宅	2,903	▲ 96	▲ 3.2%	▲ 1,312	▲ 31.1%	2,906	2,686	3,012
	都市再生機構建設住宅	0	0	—	0	—	252	291	0
	その他住宅	2,660	154	6.1%	▲ 847	▲ 24.2%	3,375	2,931	3,153
構造別	木造	45,126	5,221	13.1%	696	1.6%	44,587	44,659	45,750
	非木造	28,052	▲ 2,229	▲ 7.4%	▲ 5,433	▲ 16.2%	29,716	32,523	30,562
	鉄骨鉄筋コンクリート造	388	290	295.9%	▲ 531	▲ 57.8%	110	711	654
	鉄筋コンクリート造	17,059	▲ 2,794	▲ 14.1%	▲ 3,705	▲ 17.8%	17,709	19,874	17,637
	鉄骨造	10,517	305	3.0%	▲ 1,160	▲ 9.9%	11,801	11,846	12,187
	コンクリートブロック造 その他	39 49	▲ 17 ▲ 13	▲ 30.4% ▲ 21.0%	▲ 26 ▲ 11	▲ 40.0% ▲ 18.3%	29 67	42 50	42 42



(出典：国土交通省ホームページ http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku_list.html)



GRANMAJEST
— グランマジェスト —

B R A N D N E W

DOOR
SHOESBOX



無駄を削ぎ落としたからこそ見えた本質的なモノ。その洗練された美しさをグランマジェストというカタチにしました。

木を活かし、よりよい暮らしを

EIDAI

永大産業株式会社
www.eidai.com

お客様相談センター

☎0120-685-110

受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00 休業日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

EIDAI

検索

詳しくはホームページでご確認ください。



建材マンスリー

NO.673

NOVEMBER
2021

11

昭和39年8月創刊 第58巻 令和3年11月1日発行 (毎月1日発行) 通巻673号
発行人/田中 耕治 発行所/建材マンスリー編集室 〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 (経団連会館)
住友林業株式会社 木材建材事業本部 業務企画部